

「ルナしっくい」メンテナンス要領・注意点

補修が必要な場合は、状況に応じて以下の要領でメンテナンスを行ってください。

軽微な汚れ

- 鉛筆跡などのごく軽微な汚れは消しゴムで落とせます。
- ボールペン跡や手垢等の汚れは、水で絞ったメラミンスポンジで軽く擦ります。汚れを擦り落とした後、乾いた布等で水気・削りカスを拭き取って下さい。
※手垢やバックが当たって黒い筋が付いた場合など、大半の汚れはメラミンスポンジで落とせます。
(白いメラミンスポンジは家庭用の掃除用品として市販されています)

色の濃い汚れ

- 濃い汚れ・シミが付着したときは、ルナしっくいを部分的に上塗りして下さい。
＜塗装方法＞
 - 汚れた部分をカッターの刃先もしくはサンドペーパーで軽く削り落とす。(下地まで削らないよう注意して下さい)
※サンドペーパーの番手は細目タイプ(280~350)をご使用下さい。
 - 水道水で溶いたルナしっくいを中毛ローラーもしくはスポンジに付けて薄く上塗りする。
※ルナしっくいの粉と水の分量は1:1の割合で計量の上希釈し、割り箸等でしっかりと攪拌して下さい。
※施工範囲が広い場合は、ハンドミキサーを用い10分ほどしっかりと攪拌して下さい。
※攪拌後、約1時間程練り置きして下さい。
※厚く塗り過ぎると塗り跡が目立つので薄く塗り伸ばす。(ローラーの先端もしくはスポンジで軽くタタキ塗りすると良い)
 - 塗装後、扇風機やドライヤーの冷風で乾燥を促すと綺麗に仕上がります。
- ルナファーマー(下地クロス)の木チップから、稀に赤茶色の色素が表面に発生する場合があります。
原因としては、部屋内の水蒸気(湿気)と漆喰の成分が反応し木のアクが表面へ染み出てくるものです。
色素は自然の成分(ポリフェノールの一種)で何ら体に害はありませんが、補修する場合は上記同様の塗装方法で上塗りして下さい。
※室内の過剰な水蒸気量は結露やカビの原因にもなりますので、適切な換気と湿度管理を心がけてください。

キズ・凹み

- キズによる軽微な凹み・画鋲の刺し跡等は、ルナしっくい埋めるように厚めに部分塗装して下さい。
- 1回塗りで跡が目立つようであれば、乾いた後に再度上塗りして下さい。
- 凹み・割れ等がひどい場合は、パテで補修した後ルナしっくい塗装して下さい。

取扱注意

- 【安全対策】
 - 本品の主成分は水酸化カルシウムです。作業中はゴム手袋・マスク・眼鏡を必ず着用して下さい。
 - 粉じんは吸入しないで下さい。
 - 取扱い後は顔、口、手をよく洗い、作業着は洗濯して下さい。
- 【応急措置】
 - 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗い流して下さい。
 - 目に入った場合：直ちに流水で数分間洗眼し、医師の診断を受けて下さい。
 - 飲み込んだ場合：きれいな水で口の中をよく洗浄し、直ちに医師の診断を受けて下さい。
 - 吸入した場合：直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 【保管】
 - 残材は密閉容器に入れ、湿気のない冷暗所に保管し、1年以内にご使用下さい。
 - 保管後の再利用は水と漆喰が分離しているため、しっかりと掻き混ぜてご使用下さい。
- 【廃棄】
 - 処分する際は、乾燥・固化させてから廃棄物処理業者に依頼して下さい。
※各都道府県の処理方法に応じて廃棄して下さい。

日本ルナファーマー株式会社

107-0061 東京都港区北青山2-7-26-2F

TEL: 03-5785-2750 (代表)